

済生会山形済生病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

管理番号	489
研究課題名	回復期脳卒中患者における認知関連行動アセスメントとADL自立度の関連に関する研究
本研究の目的	認知関連行動アセスメント（Cognitive-Related Behavioral Assessment ; CBA）が回復期リハビリテーション病棟における認知能力評価ツールとして有効であるかどうかを検討するため、回復期脳卒中患者を対象に、CBAとADL自立度の関連を明らかにする。
対象者	山形済生病院回復期リハビリテーション病棟へ入院した脳卒中患者
研究代表者	リハビリテーション部 安倍 恭子
当院の研究責任者	リハビリテーション部 安倍 恭子
実施（予定）期間	研究期間：倫理委員会承認日 ～ 2023 年 3 月 （調査対象期間 2021 年 11 月 1 日～2022 年 3 月 31 日）
研究方法	診療録より対象者の認知能力、日常生活動作能力のデータを用いて後向きに検討する。
研究に用いる資料・情報の種類	認知能力、日常生活動作能力のデータを用いる。
外部への試料・情報の提供・公表	研究終了後、研究対象者の個人情報保護に措置を講じた上で、研究結果を医学雑誌等に公表する。結果の最終公表を行った場合、遅滞なく研究機関の長に報告する。
個人情報の取り扱い	全てのデータは匿名化処理されており、個人を特定できないよう配慮している。
利益相反	本研究と関連する法人（企業・団体等）は無い
お問合せ先	山形済生病院 リハビリテーション部 安倍 恭子 023(682)1111